

古代の文字

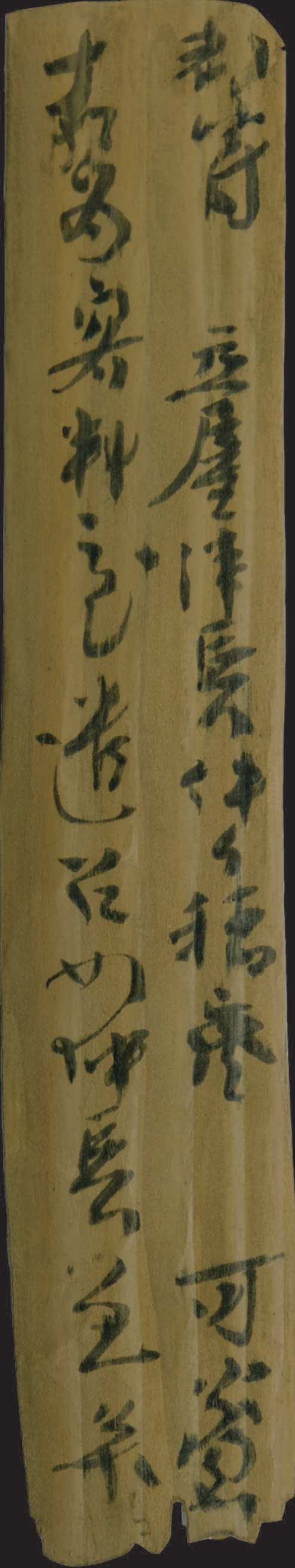
墨書と線刻



人面墨書土器 荒田目条里遺跡出土
土師器鉢に髭のある顔が墨で描かれ、あわせて地名、人名と「召代（めされるかわり）」と記されていることから、食料を盛り付けた厄除けの器と考えられる。



人面墨書土器 砂畑遺跡出土
土師器甕に端正な顔が墨で描かれ、右上には地名がかすかに見える。



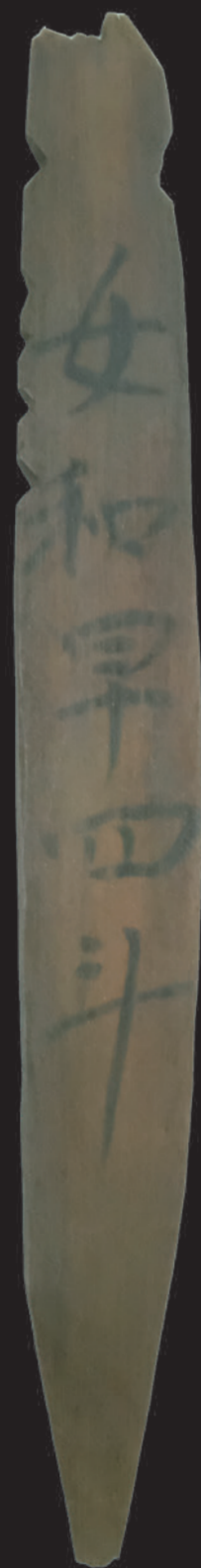
郡符木簡 荒田目条里遺跡出土
郡の役人(長官)が立屋津(港)の管理責任者(津長)を來客のために召し出した命令書。



文字瓦 夏井廃寺跡出土
平瓦の凸面に女性名である「廣刀自女」と刻まれている。



墨書土器 砂畑遺跡出土
土師器杯の底面に建物に関する名称である「大舎」と記されている。



種子札 荒田目条里遺跡出土
稲の品種名と数量である「女和早四斗」と記された付札。



墨書土器 荒田目条里遺跡出土
須恵器の壺胴部に「〇」の中に「正八」と記されている。

講演会「文字史料からみた古代のいわきと多賀城」

講師 吉野 武氏 (宮城県多賀城跡調査研究所 所長)
日時 9月9日(土) 14時～15時30分
定員 80人(要申込、先着順) 聴講 無料です
会場 いわき市生涯学習プラザ 大会議室2 (いわき市平字一丁目1番地 T1ビル内)

お申し込み期間は8月1日(火)9時～9月8日(金)17時です。
いわき市考古資料館の窓口か、電話、FAX、電子メールでお申し込みください。

展示解説会 日時 ①8月5日(土) ②10月29日(日) いずれも14時～15時
定員 30人(当日受付、先着順) 聴講 無料です 会場 いわき市考古資料館 企画展示室
解説 いわき市考古資料館 職員

令和5年

7月22日(土)

11月19日(日)

■ 開館時間 9時～17時(入館は16時30分まで) ■ 休館日 毎月第3火曜日

■ 入館料 無料 □ 団体でご来館になる場合は、事前にご連絡ください。

■ 交通のご案内

□ 自動車の場合 常磐自動車道いわき湯本ICから5分 [駐車場(無料) 普通車50台、大型バス3台]

□ 路線バスの場合 JR常磐線湯本駅前2番バス停から「根岸」行きで「丸山公園口」バス停下車後、徒歩5分



いわき市考古資料館

〒972-8326 福島県いわき市常磐藤原町手這50番地の1
電話 0246-43-0391 FAX 0246-43-0395
E-mail info@iwaki-koukoshiryoukan.jp